

第4学年 社会科

1 学年の目標

社会的事象の見方・考え方を働かせ、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。

知識	(1) 自分たちの都道府県の地理的環境の特色，地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動，地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて，人々の生活との関連を踏まえて理解できる。
技能	(2) 調査活動，地図帳や各種の具体的資料を通して，必要な情報を調べまとめる技能を身に付ける。
思考力，判断力，表現力等	社会的事象の特色や相互の関連，意味を考える力，社会に見られる課題を把握して，その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力，考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。
学びに向かう力，人間性等	(1) 社会的事象について，主体的に学習の問題を解決しようとする態度や，よりよい社会を考え，学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養う。 (2) 思考や理解を通して，地域社会に対する誇りと愛情，地域社会の一員としての自覚を養う。

2 内容及び内容の取り扱い

(1) 内容の枠組みと対象

内容	枠組み	対象	関連する対象
(1) 都道府県の様子	地理的環境と人々の生活	地域	日本（地理）
(2) 人々の健康や生活環境を支える事業	現代社会の仕組みや働きと人々の生活	経済・産業 政治	地域（歴史）
(3) 自然災害から人々を守る活動	現代社会の仕組みや働きと人々の生活	政治	地域（歴史）
(4) 県内の伝統や文化，先人の働き	歴史と人々の生活	地域	経済・産業
(5) 県内の特色ある地域の様子	地理的環境と人々の生活	地域	国際関係 地域（歴史）

(2) 内容の取り扱い

① 都道府県の様子

ア 県の地理的環境の概要及び47都道府県の名称と位置を理解すること。

イ 地図帳や各種の資料で調べ，白地図などにまとめること。

ウ 県の様子を捉え，地理的環境の特色を考え，表現すること。

(ア) 都道府県の名称に用いる漢字については，第4学年までに指導することとなっているため，漢字の表記に慣れるよう配慮すること。

② 人々の健康や生活環境を支える事業

ア 飲料水、電気、ガスを供給する事業は、安全で安定的に供給できるよう進められていることや、地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解すること。

イ 廃棄物を処理する事業は、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解すること。

ウ 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、まとめること。

エ 飲料水、電気、ガスの供給のための事業の様子を捉え、それらの事業が果たす役割を考え、表現すること。

オ 廃棄物の処理のための事業の様子を捉え、その事業が果たす役割を考え、表現すること。

(ア) 現在に至るまでに仕組みが計画的に改善され、公衆衛生が向上してきたことに触れること。

(イ) 飲料水、電気、ガスの中から選択して取り上げること。

(ウ) ごみ、下水のいずれかを選択して取り上げること。

③ 自然災害から人々を守る活動

ア 地域の関係機関や人々は、自然災害に対し、様々な協力をして対処してきたことや、今後想定される災害に対し、様々な備えをしていることを理解すること。

イ 聞き取り調査をしたり地図や年表などの資料で調べたりして、まとめること。

ウ 災害から人々を守る活動を捉え、その働きを考え、表現すること。

(ア) 地震災害、津波災害、風水害などの中から、過去に県内で発生したものを選択して取り上げること。

(イ) 「関係機関」については、県庁や市役所の働きなどを中心に上げ、防災情報の発信、避難体制の確保などの働き、自衛隊など国の機関との関わりを取り上げること。

④ 県内の伝統や文化、先人の働き

ア 県内の文化財や年中行事は、地域の人々が受け継いできたことや、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解すること。

イ 地域の発展に尽くした先人は、様々な苦心や努力により当時の生活の向上に貢献したことを理解すること。

ウ 見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、年表などにまとめること。

エ 県内の文化財や年中行事の様子を捉え、人々の願いや努力を考え、表現すること。

オ 地域の発展に尽くした先人の具体的事例を捉え、先人の働きを考え、表現すること。

(ア) 文化財や年中行事については、県内の中から具体的事例を取り上げること。

(イ) 開発、教育、医療、文化、産業などの地域の発展に尽くした先人の中から選択して取り上げること。

⑤ 県内の特色ある地域の様子

ア 県内の特色ある地域では、人々が協力し、特色あるまちづくりや観光などの産業の発展に努めていることを理解すること。

イ 地図帳や各種の資料で調べ、白地図などにまとめること。

ウ 地域の様子を捉え、それらの特色を考え、表現すること。

- (ア) 伝統的な技術を生かした地場産業が盛んな地域、国際交流に取り組んでいる地域及び地域の資源を保護・活用している地域を取り上げること。
- (イ) 地域の資源を保護・活用している地域については、自然環境、伝統的な文化のいずれかを選択して取り上げること。

3 問題解決的な学習の充実の視点

社会科では、従来から問題解決的な学習が重視されてきた。今回の学習指導要領でも、学習の問題を追究・解決する活動の充実を図るために、問題解決的な学習過程を充実させることが求められている。

「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱に沿った資質・能力は、習得した知識や技能を活用して、調べたり思考・判断したり表現したりしながら課題を解決する一連の学習において、育成されるものと考えられるため、社会科においては、問題解決的な学習の一層の充実に努めることが有効かつ必要である。

社会科の問題解決的な学習には、一般的に二つの要件が欠かせない。一つは、学習者である児童が自らの問題意識に即して「自発的に問題を捉える」ことである。もう一つは学習者である児童が「自ら考えることによって学習問題を追究・解決していく」ことである。

つまり、これからの社会科では、児童が自ら問題を捉え、その問題を追究・解決していくプロセスを一層充実させること、それを通して知識や技能、思考力や判断力、表現力等を身に付け活用できるようにしていくことが求められている。

(1) 学習問題を共有する指導

問題解決的な学習では、学習問題をみんなのものにしていくこと（共有化）が不可欠である。そのためには、指導の工夫をすることが大切である。

- まず、「おもしろそうだ」という事実に出会わせ、児童の心を学習の対象に惹き付けるようにする。
- 次に、個々の驚きや素朴な疑問などをきっかけとして、児童の直感や経験、すなわち既存の常識的な見方や考え方では解釈・説明のつかない状況を経験させる。
- 最後に、そこで味わった驚きや疑問をみんなのものにしていく（共有化）。

学習問題は、児童の問題意識と表裏一体の関係で成り立つ学習の問題（社会科学学習のねらいを実現するもの）であることが必要条件である。学習問題の設定に当たっては留意し、適切な指導に努めなければならない。

- 「学習問題を追究していくことにより、単元の目標が実現できるか」という視点から、学習問題を十分に吟味する。
- 協働学習者とのかかわりの中で、個々の驚きや疑問がみんなの問いとして方向付けられ、焦点化されるようにする。
- 個々の児童が、学習問題の追究・解決の見通しをもてるように、発達段階に応じて、調べる視点や事柄、方法や手順、表現方法やまとめ方などを決め、具体的な学習計画を立案する。

(2) 学習問題に即して調べ、表す指導

「学習問題に即して、調べ、表す」ことを繰り返し指導することが大切である。児童は調べる学習に没頭すると、「何のために」「何を」調べているかを見失ってしまうことも多いので、それを防ぐための指導が必要である。

- 観察や調査、各種の資料を活用して調べる学習などにおいて、常に学習問題を意識させる。
- 調べたことを表現する場面において、表現していることが学習問題と離れてしまうことがないように、機会をとらえて一斉にあるいは個々に助言したり、学習問題を常掲して意識付けたりする。

また、観察・調査、資料活用の技能を高め、児童が自力で調べる力を育てることも、問題解決的な学習を充実させる上で必要不可欠である。

(3) 学習問題の解決に向けた思考・表現活動

学習問題の解決に向けて考えたり表現したりする活動を工夫することが大切である。具体的には、調べたことを比較（比べる）・関連付け（つなげる）、総合（まとめる）しながら、学習問題の解決に向けて再構成する学習、考えたことを自分の言葉でまとめ伝え合う（説明し合う）ことにより、お互いの考えを深めていく学習の充実を図ることが大切である。

その際、言語活動の充実に努め、他者とのコミュニケーションによって生まれる協働的な学び合いを大切にしていけることが重要である。

4 評価の観点の趣旨

観点	観点の趣旨
知識	(1) 自分たちの都道府県の地理的環境，地域の人々の健康と生活環境を支える働きや自然災害から地域の安全を守るための諸活動，地域の伝統と文化や地域の発展に尽くした先人の働きなどについて，人々の生活との関連を踏まえて理解している。
技能	(2) 調査活動，地図帳や各種の具体的資料を通して，必要な情報を調べまとめている。
思考・判断・表現	地域における社会的事象の特色や相互の関連，意味を考えたり，社会に見られる課題を把握して，その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したり，考えたことや選択・判断したことを表現したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	地域における社会的事象について，地域社会に対する誇りと愛情をもつ地域社会の将来の担い手として，主体的に問題解決しようとしたり，よりよい社会を考え，学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。